

「小数の足し算と小数の引き算の筆算」のやり方をわかりやすく解説

小数の足し算の筆算のやり方

小数のたし算の筆算のポイントは「小数点をそろえてかくこと」だよ。

これさえ覚えておけば、小数のたし算はへっちゃらだよ。だって、小数点をそろえたら、あとは整数のたし算と同じように計算ができるからね。

では、さっそく問題をやっていこう。

5.23 + 4.16 を筆算で計算しなさい。

小数点をそろえて書くと次のようになるよ。

	5.	2	3
+	4.	1	6

あとは整数のたし算と同じように、たてにたしていこう。

	5.	2	3
+	4.	1	6
	9	3	9



最後に、上の小数点と同じ位置に、小数点をうとう。

	5.	2	3
+	4.	1	6
	9.	3	9

$5.23 + 4.16 = 9.39$ と計算することができたね。

2.87 + 1.32 を筆算で計算しなさい。

小数点をそろえて書くと次のようになるよ。

	2.	8	7
+	1.	3	2

あとは整数のたし算と同じように、たてにたして、小数点をうったらOK。

	2.	8	7
+	1.	3	2
	4.	1	9



ただ、今回の問題はくりあがりに気をつけよう。

$2.87 + 1.32 = 4.19$ と計算することができたね。

$5.17 + 1.23$ を筆算で計算しなさい。

小数点をそろえて書くと次のようになるよ。

	5.	1	7
+	1.	2	3

あとは整数のたし算と同じように、たてにたして、小数点をうったらOK。

	5.	1	7
+	1.	2	3
	6.	4	0

答えは「6.40」と書きたいところだけど、6.40の最後の「0」は書く必要がないよね。



だって、「6.40」も「6.4」も同じなことだから。

	5.	1	7
+	1.	2	3
	6.	4	0

5.17 + 1.23 = 6.4 と計算することができるよ。
 小数点より右側で、一番最後に「0」があったら消すと覚えておこう。

5.13 + 1.3 を筆算で計算しなさい。

小数点をそろえて書くと次のようになるよ。

	5.	1	3
+	1.	3	

ただ、「1.3」のうしろが空いているね。
 こういうときは、「0」をいれよう。

	5.	1	3
+	1.	3	0



あとは今まで同じように計算すると次のようになるよ。

	5.	1	3
+	1.	3	0
	6.	4	3

$5.13 + 1.3 = 6.43$ と計算することができたね。

小数のたし算の筆算のまちいやすいところ

さっき計算した「 $5.13 + 1.3$ 」の筆算だけれど、次のように筆算してしまったらまちがいになってしまうので、ちゅういしよう。

	5.	1	3
+		1.	3

小数点が
そろっていない

小数点の位置がそろっていないよね。

小数のたし算は必ず小数点をそろえて書こう。



小数のたし算の筆算のポイント

- ・ 小数点をそろえて書く
- ・ 空いているところは「0」を書く
- ・ 小数点より右側で、一番最後に「0」があったら消す

小数の引き算の筆算のやり方

次に小数のひき算の筆算をやっいていこう。

ただ、やり方はたし算とほぼ同じだから、下のポイントをかくにんしよう。

小数のひき算の筆算のポイント

- ・ 小数点をそろえて書く
- ・ 空いているところは「0」を書く
- ・ 小数点より右側で、一番最後に「0」があったら消す

じっさいにひき算の問題をといていこう。

4.74 - 1.32 を筆算で計算しなさい。



小数点をそろえて書くと次のようになるよ。

	4.	7	4
—	1.	3	2

あとは整数のひき算と同じように、たてにひいて、小数点をうったらOK。

	4.	7	4
—	1.	3	2
	2.	4	2

$4.74 - 1.32 = 2.42$ と計算することができたね。

3.54 - 2.73 を筆算で計算しなさい。

小数点をそろえて書くと次のようになるよ。

	3.	5	4
—	2.	7	3



あとは整数のひき算と同じように、たてにひいて、小数点をうったらOKなんだけど、くりさがりがあるよね。

	² 3 .	¹ 5	4
-	2.	7	3
			1

くりさがりをしてから、計算をすると次のようになるよ。

	² 3 .	¹ 5	4
-	2.	7	3
	.	8	1

「.81」っておかしいよね。

こういう、小数点より左側に数字がない場合、「0」をつけよう。

	² 3 .	¹ 5	4
-	2.	7	3
	0.	8	1

$3.54 - 2.73 = 0.81$ と計算することができたね。



ひき算して、小数点より左側に数字がなくなってしまった場合、小数点の前に「0」をつけよう。

1 - 0.01 を筆算で計算しなさい。

小数点をそろえて書くと次のようになるよ。

1には小数点はないけど、1のあとに小数点があると考えよう。

	1		
-	0.	0	1

「1」の右側が空いているよね。

「1」って、「1.00」と同じだから次のように「0」を2つ書こう。

	1.	0	0
-	0.	0	1



あとは整数のひき算と同じように、たてにひいて、小数点をうった
らOKなんだけど、くりさがりがあるよね。

	⁰ 1 .	⁹ 0	¹ 0
-	0.	0	1

くりさがりをしてから、計算をすると次のようになるよ。

	⁰ 1 .	⁹ 0	¹ 0
-	0.	0	1
	.	9	9

「.99」っておかしいよね。
こういう、小数点より左側に数字がない場合、「0」をつけるんだ
ったよね。

	⁰ 1 .	⁹ 0	¹ 0
-	0.	0	1
	0.	9	9

$| - 0.0 | = 0.99$ と計算することができるね。



小数の足し算と引き算の練習問題

0.574 + 0.226 を筆算で計算しなさい。

小数点をそろえて書くと次のようになるよ。

	0.	5	7	4
+	0.	2	2	6

あとは整数のたし算と同じように、たてにたして、小数点をうったらOK。

	0.	5	7	4
+	0.	2	2	6
	.	8	0	0

「.800」っておかしいよね。

こういう、小数点より左側に数字がない場合、「0」をつけよう。

	0.	5	7	4
+	0.	2	2	6
	0.	8	0	0



答えは「0.800」と書きたいところだけど、最後の「0」2つは書く必要がないよね。

だって、「0.800」も「0.8」も同じなことだから。

	0.	5	7	4
+	0.	2	2	6
	0.	8	0	0

$0.574 + 0.226 = 0.8$ と計算することができるよ。

42 - 0.96 を筆算で計算しなさい。

小数点をそろえて書くと次のようになるよ。

42には小数点はないけど、42のあとに小数点があると考えよう。

	4	2		
-		0.	9	6



「42」の右側が空いているよね。

「42」って、「42.00」と同じだから次のように「0」を2つ書こう。

	4	2.	0	0
—		0.	9	6

あとは整数のひき算と同じように、たてにひいて、小数点をうったらOKなんだけど、くりさがりがあるよね。

	4	¹ 2.	⁹ 0	¹ 0
—		0.	9	6

くりさがりをしてから、計算をすると次のようになるよ。

	4	¹ 2.	⁹ 0	¹ 0
—		0.	9	6
	4	1.	0	4

$42 - 0.96 = 41.04$ と計算することができるね。



5と0.32をあわせた数を求めなさい。

筆算なんて使わなくても、「5.32」とわかる人もいるかもしれないね。

いちおう筆算を使うと次のように計算できるよ。

	5.	0	0
+	0.	3	2
	5.	3	2

5より0.03小さい数を求めなさい。

小さい数を求めるには「ひき算」を使ったらいいね。

5 - 0.03を筆算で計算すると次のようになるよ。

	⁴ 5 .	⁹ 0	¹ 0
-	0.	0	3
	4.	9	7



「小数の足し算と引き算の筆算」のまとめ

小数のたし算とひき算の筆算のポイント

- ・ 小数点をそろえて書く
- ・ 空いているところは「0」を書く
- ・ 小数点より右側で、一番最後に「0」があったら消す
- ・ ひき算して、小数点より左側に数字がなくなってしまった場合、小数点の前に「0」をつける

